



2026年4月10日

各位

会社名 バリュエンスホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 寄本 晋輔
 (コード番号：9270 東証グロース市場)
 問合せ先 取締役 CFO 佐藤 慎一郎
 (TEL. 03-4580-9983)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年1月9日に公表しておりました2026年8月期の通期連結業績予想及び配当予想を、直近の業績動向等を踏まえ下記のとおり修正することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2026年8月期(2025年9月1日～2026年8月31日)の通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	99,000	4,000	3,700	1,900	144.55
今回修正予想 (B)	106,000	5,500	5,260	3,000	227.62
増減額 (B-A)	7,000	1,500	1,560	1,100	
増減率 (%)	7.1%	37.5%	42.2%	57.9%	
(参考) 前期実績 2025年8月期	84,841	1,453	1,315	681	52.00

(2) 修正の理由

当第2四半期連結会計期間においては、売上総利益率を重視した仕入方針を継続するとともに、広告投下や買取店舗運営においても効率性を重視した事業運営を実施いたしました。例年季節要因や営業日数の少なさから仕入が落ち込む傾向にあるものの、当第2四半期連結会計期間においては各ジャンルにおいて計画を上回る仕入を確保することができました。第1四半期連結会計期間に引き続き、地金相場の上昇といった外部環境の影響が一定程度寄与したものの、これらの成果は当社の着実な仕入活動及び事業運営の積み重ねによるものと認識しております。

販売面においても、オークションの閑散期かつ小売のハイシーズンであることを考慮し、在庫を小売へ積極的に振り向け販売することで、当第2四半期連結会計期間にける小売売上高は過去最高を更新いたしました。店舗においては、国内5店舗それぞれが有する特性を活かした販売戦略が奏功しており、国内顧客向け販売が好調に推移したほか、中国インバウンド顧客の来店数は減少したものの、購入率が上昇したことでインバウンド向けの販売も堅調に進捗いたしました。また、ECにおいてもシームレス出品の期間延長等の取組により売上が拡大しております。

なお、費用面においても今後の事業拡大を見据えた積極的な人材採用等の投資は継続しながら、効率重視の事業運営を継続しております。

当第2四半期連結累計期間の実績、足元の業績進捗及びマーケット環境が不安定な状況等を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては上表のとおり修正するものであります。詳細につきましては、本日(2026年4月10日)公表いたしました「2026年8月期 第2四半期決算説明資料」をご参照ください。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年1月9日)	円 銭 0.00	円 銭 30.00	円 銭 30.00
今回修正予想	0.00	45.00	45.00
前期実績 (2025年8月期)	0.00	10.00	10.00

(2) 修正の理由

当社は、中長期的かつ持続的な企業価値向上を目指し、株主に対する利益還元に努めることを重要な経営課題として位置づけ、将来の成長を見据えた戦略的な資金需要等を勘案した上で株主に対して安定的な配当を実施することを基本方針としております。

上記基本方針のもと、2026年8月期の通期連結業績予想の修正に伴い、2026年8月期の期末配当予想を1株当たり15円増配し45円とさせていただくことといたしました。

※上記の業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績とは様々な要因により異なる可能性があります。

以上